

# コロニー山口

発行/社会福祉法人 山口県コロニー協会 防府市大字台道10522番地  
TEL 0835-32-0069 http://www.ycolony.or.jp/

## おかげさまで創刊100号



### コロニー山口

100号を迎えて

山口県コロニー協会

理事長 岡本幸生

コロニー協会は、昭和31年(1956年)に活動を始め、今年で65年を迎えようとしています。この永い歴史と共に昭和、平成、令和の時代にいろいろな出来事等の情報を掲載した会報誌を発刊してきました。

協会の会報誌の歴史の始まりは、今から約50年前の昭和46年(1971年)頃から毎月発行されていた「コロニー月報」です。その後誌名を「コロニーやまぐち」に変え、その内容も時代に合ったものに変更されました。このようにして100号近く発行が続きましたが諸事情で暫く休刊した時期があり、昭和61年(1986年)1月に現在と同じ誌名「コロニー山口」として第1号が復刊され令和3年(2021年)7月の発行で100号を迎えることができました。発行の間隔も毎月から3ヶ月に1回、そして現在の年に2回になりましたが、これも時代の流れを反映したものだと思っています。デジタル化が進んだ現在、協会ではホームページやフェイスブックを活用して情報を発信しており、会報誌の担う役割は変化してきたと感じています。しかし、印刷事業を続けているコロニー協会の発行する「コロニー山口」が、これからも利用者の職員・地域の皆様に愛され続けることを願っています。

# 令和2年度事業報告

## 概況

令和2年度事業の報告は、不本意ながら新型コロナウイルス感染症の対応を第一に挙げなければなりません。

世界中が新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年でした。我が国では、4月7日に埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・大阪府・兵庫県・福岡県の7都府県に「緊急事態宣言」が発せられ、同月16日からはその地域は全国に拡大され、この全国を対象地域とした「緊急事態宣言」は5月14日まで続き、その後、2回目の「緊急事態宣言」が年明けの1月8日に関東地方の4都県に発出され、その後山口県に隣接した福岡県を含めた7府県が追加され「緊急事態宣言」は3月21日まで続き、令和2年度における当協会の事業運営は、このようなコロナ禍の下での活動を余儀なくされました。

コロナ対策の取り組みとしては、新型コロナウイルス感染症防止策の基本とされている「三つの密」を避けることと共に、検温・消毒・換気・マスク着用等の徹底に努めました。

また、入所者の外出（買物等）やご家族との面会の自粛をお願いするなど協会独自での感染防止策も定め、利用者やご家族の皆様様の協力を得ながら事業の運営に取り組みました。

利用者の皆さんや職員は勿論のこと、一年365日三食の給食調理をお願いしている業者を始め、当協会の事業でお世話になっている多くの業者や関係各位のご理解とご協力により、令和2年度は新型コロナウイルスの感染者を出さなく事業を終えることができました。

皆様は改めて心から感謝申し上げます。

一方、コロナ感染防止のため、当協会が毎年開催していた「コロナまつり」の開催中止を始め、県内・市内で例年開催され参加していたスポーツ大会やイベント等の多くが中止になりました。当協会の支援事業を利用されている皆さんは毎年これらのイベントに参加し、他の事業所の方々と交流をしたりスポーツで気分転換を図る等イベントへの参加を楽しみにされていましたが、それらが叶わずとても寂しい生活（活動）が続き、このような状況において、利用者の皆さんが少しでも元気に過ごしていただけるようにするため、レクリエーションを実施するにあたり密にならず換気が十分にできる広い施設の活用や午前午後の2回に分けて集まる人数を減らすなど、職員はアイデアを出し合ってコロナ感染防止策に取り組みました。

また、コロナの関連として県や市のコロナ感染防止策の補助金により、空気清浄機、飛沫防止パテーション等の設備を揃えることができました。これらによりコロナ感染対策を充実することができました。

このようにコロナ禍の厳しい条件下においての事業運営でした。その他、コロナ禍以外の事業報告としては、ワークショップの就労継続支援A型とB型の定員数を12月1日から変更しました。（A型30人↓20人、B型10人↓20人）

また、当協会の所在地は山地番の522番地でしたが耕地番の522番地との混乱を避けるために地番が変更され、令和2年7月から新所在地番（大字台道10522番地）で事業活動を開始いたしました。

最後に、明るい話題を報告させていただきます。ワークショップで印刷事業の原稿制作をしている職員が、11月に愛知県で開催された全国アビリンピックのDTP競技に参加し、平素から仕事で培った知識と技術を十二分に発揮し銅賞を受賞したことです。

令和2年度は、コロナ禍により例年とは事業の取り組み方が大きく異なった部分も多くありましたが、一日も早くコロナ禍が終息し平穏な日常が戻ってくることを心から願ってやみません。

# 令和3年度事業計画

## 基本方針

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年でした。

4月には「緊急事態宣言」が全国に発せられ、その後、感染者数は減少しましたが、年が明けた1月には感染が再び拡大し2回目の「緊急事態宣言」が発せられるなどコロナ禍での日常生活を余儀なくされました。

また、全世界にコロナウイルス感染症の感染が拡大したため、東京オリンピックの開催が1年延期されました。我が国だけでなく全世界の人々の暮らしや経済が大きなダメージを受け続け、当然のことながら山口県コロナ協会の事業活動や運営にも大きな影響が出た年でした。

本協会は感染症の予防策として、「三つの密」を避け、検温・消毒・換気・マスクの着用を始め、入所者の外出やご家族との面会の自粛をお願いする等、新型コロナウイルスの感染防止策を協会が一体となって取り組んでまいりました。

また、多くの団体等が主催されていたスポーツ大会や色々なイベントがコロナの影響で中止され、毎年これらへの参加を楽しみにされていた利用者の皆さんには淋しい1年であったと思います。

そうした中で、協会内でのスポーツ大会やクリスマスマスの開催は、「三つの密」を避けるため午前、午後の2回に分け少人数で開催するなど、職員がアイデアを出し合って利用者の皆さんが、コロナに耐えるだけでなく少しでも楽しくサービスを利用していただけるようにと工夫して支援を行ってまいりました。

このコロナ禍がいつまで続くのか、いつ終息するのか全く予測はつきません。

しかし、令和3年度の本協会の事業はたとえコロナ禍であっても安定した事業を継続することが必要です。

これを実現するため、職員のさらなるスキルアップを目指した研修を継続し、安全・安心な施設を維持するための施設管理や災害等の被害を防止するための避難訓練等にも努めてまいります。

令和3年度は令和2年度の各事業を継続し、以下のとおり取り組んでまいります。

第一に、国・県等の指導の下、適切に新型コロナウイルス感染症防止策を行うことをより一層推進し、協会の利用者や職員から感染者が出ないように全力を尽くし、事業を継続して参ります。

第二に、地域の皆さまや関係各位のご理解とご協力を賜り、ここに定める事業計画に基づいた事業運営により利用者の皆様に満足していただける事業所を目指します。

法人単位事業活動計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	資産の部			負債の部		
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減
収入	373,247,302	348,354,353	△24,892,949			
支出	388,535,271	373,247,852	15,287,419			
繰上利益剰余金	985,295	0	985,295			
その他の収益	3,890,198	4,489,244	△4,799,046			
サービス活動収益計(1)	414,862,691	410,949,349	△4,133,288			
収入	385,908,141	390,745,917	△4,737,776			
支出	46,319,683	40,851,018	5,468,665			
繰上利益剰余金	43,320,868	27,430,244	15,890,624			
その他の収益	126,209,842	187,569,252	△61,359,410			
繰上利益剰余金	46,571,795	38,960,458	7,611,337			
国庫補助金等特別積立金取崩額	△24,187,432	△35,799,146	11,611,714			
サービス活動費用計(2)	413,872,883	421,805,882	△7,932,999			
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△1,010,192	△2,812,534	△1,802,342			
収入	12,552	18,924	△6,372			
支出	4,981,942	7,860,853	△2,878,911			
繰上利益剰余金	0	0	0			
その他のサービス活動外収益	0	0	0			
サービス活動外収益計(4)	0	0	0			
収入	5,209,457	7,632,887	△2,423,430			
支出	488,254	527,234	△38,980			
繰上利益剰余金	19,962	18,177	1,785			
その他のサービス活動外収益	508,771	543,551	△34,780			
サービス活動外増減差額(5)=(4)-(5)	4,500,236	7,079,116	△2,578,880			
繰上利益剰余金	1,497,314	4,286,262	△2,788,948			
国庫補助金等特別積立金収益	850,000	0	850,000			
固定資産売却額	280,180	0	280,180			
固定資産売却益	37,999	1,430,088	△1,392,089			
特別収益計(6)	1,209,573	1,430,088	△220,515			
固定資産売却額・処分益	0	0	0			
国庫補助金等特別積立金繰上額	850,000	0	850,000			
特別費用計(7)	850,000	0	850,000			
特別増減差額(8)=(6)-(7)	359,573	1,430,088	△1,070,515			
当期活動増減差額(9)=(3)+(8)	1,838,281	5,696,871	△3,858,590			
前期繰越活動増減差額(10)	197,252,238	191,556,181	5,696,057			
当期繰越活動増減差額(11)=(9)+(10)	199,089,945	197,252,852	1,836,943			
基本金取崩額(1)	0	0	0			
その他の繰上金取崩額(2)	0	0	0			
繰上金取崩額(3)	0	0	0			
その他の繰上金積立額(4)	603	604	△1			
当期繰越活動増減差額(5)=(1)+(2)+(3)+(4)	199,089,945	197,252,852	1,836,943			

法人単位資金収支計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	資金の部			負債の部		
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減
収入	151,489,000	173,747,500	22,258,500			
支出	216,131,000	208,536,711	△7,594,711			
繰上利益剰余金	0	688,590	△688,590			
その他の収益	20,000	11,550	8,450			
その他の収入	6,825,000	6,888,090	△63,090			
事業活動収入計(1)	184,334,000	198,119,940	△13,785,940			
収入	177,369,400	196,202,811	△18,833,411			
支出	46,305,000	46,319,683	14,683			
繰上利益剰余金	34,825,000	43,501,968	△8,676,968			
固定資産売却益	126,444,000	170,601,710	△44,157,710			
その他の収益	489,000	488,556	444			
その他の収入	15,000	19,563	△4,563			
事業活動支出計(2)	294,669,400	297,146,993	△2,477,593			
事業活動資金収支増減額(3)=(1)-(2)	49,775,000	22,728,317	27,046,683			
収入	950,000	950,000	0			
支出	0	88,000	△88,000			
繰上利益剰余金	950,000	1,038,000	△88,000			
固定資産売却益	15,800,000	15,400,000	400,000			
固定資産売却益	6,612,000	5,201,286	1,410,714			
ファイナンス・リース債務の取崩額	996,000	996,526	△526			
繰上利益剰余金	0	0	0			
その他の活動資金収入	0	0	0			
その他の活動資金支出	0	0	0			
その他の活動資金収支増減額(4)=(3)-(4)	49,775,000	22,728,317	27,046,683			
前期繰越資金収支増減差額(5)	191,346,148	152,592,210	38,753,938			
当期繰越資金収支増減差額(6)=(4)+(5)	191,346,148	159,999,805	31,346,343			

法人単位貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	215,387,897	205,520,639	9,867,258	流動負債	60,337,693	58,800,143	1,537,550
現金預金	155,713,180	148,499,697	7,213,483	事業未払金	34,608,828	36,190,160	△1,581,332
事業未収金	52,271,227	50,115,978	2,155,249	支払手形	2,970,564	3,372,267	△401,703
未収補助金	0	136,000	△136,000	1年以内返済予定設備資金借入金	10,608,000	10,608,000	0
商品・製品	1,161,404	887,166	274,238	1年以内返済予定リース債務	995,328	995,328	0
仕掛品	1,475,600	938,200	537,400	預り金	27,745	119,872	△92,127
原材料	4,020,723	3,905,488	115,235	職員預り金	5,638,957	6,689,715	△1,050,758
立替金	745,763	1,038,110	△292,347	前受金	5,488,271	824,801	4,663,470
固定資産	917,605,060	960,298,306	△42,693,246	固定負債	150,749,653	162,900,516	△12,150,863
基本財産	839,973,490	873,449,069	△33,475,579	設備資金借入金	118,374,000	128,982,000	△10,608,000
土地	57,356,820	57,356,820	0	リース債務	4,478,976	5,474,304	△995,328
建物	782,616,670	816,092,249	△33,475,579	退職給付引当金	27,896,677	28,444,212	△547,535
その他の固定資産	77,631,570	86,849,237	△9,217,667	負債の部合計	211,087,346	221,700,659	△10,613,313
建物	23,639,314	26,237,653	△2,598,339	純資産の部			
構築物	169,051	4,685,350	△4,516,299	基本金	205,290,081	205,290,081	0
機械及び装置	5,265,234	4,625,249	639,985	第一号基本金	47,833,581	47,833,581	0
車輛運搬具	3,505,352	5,040,978	△1,535,626	第二号基本金	157,456,500	157,456,500	0
器具及び備品	4,505,410	3,954,080	551,330	国庫補助金等特別積立金	511,493,000	535,542,062	△24,049,062
有形リース資産	5,474,304	6,469,632	△995,328	その他の積立金	6,034,488	6,033,885	603
権利	828,210	828,210	0	施設整備等積立金	6,034,488	6,033,885	603
ソフトウェア	225,690	442,148	△216,458	次期繰越活動増減差額	199,088,042	197,252,258	1,835,784
退職給付引当資産	27,896,677	28,444,212	△547,535	(うち当期活動増減差額)	1,836,387	5,696,671	△3,860,284
施設整備等積立資産	6,034,488	6,033,885	603	純資産の部合計	921,905,611	944,118,266	△22,212,675
その他の固定資産	87,840	87,840	0	負債及び純資産の部合計	1,132,992,957	1,165,818,945	△32,825,988
資産の部合計	1,132,992,957	1,165,818,945	△32,825,988				

令和3年度役員等名簿

(令和3年6月24日～)

理事長	岡本 幸生
業務執行理事	黒宰 満
理事	久保 玄爾
//	行重 延昭
//	相川 文仁
//	小藤ひとみ

評議員	杉山 正胡	評議員	野村 幹男
//	河邊 智之	監事	毛利山正行
//	石川 和芳	//	田内 信浩
//	松田 信夫	顧問	小澤 克介
//	村田 信行	//	山根 康夫
//	山脇 宏		

## 空気清浄機寄贈

3月22日(月)、株式会社カネダ 温調設備 代表取締役 兼田公敏様より空気清浄機5台を寄贈していただきました。施設内各所に設置し新型コロナウイルス感染症対策に活用させていただきます。心より感謝申し上げます。



## 土砂災害避難訓練

6月1日(火)、昨年に続き新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で全国二斉の「土砂災害・全国防災訓練」は中止となりましたが、当協会では、急傾斜地崩壊警戒区域に指定されている、敷地北側の土砂災害を想定した実働訓練を実施しました。

訓練では、職員の誘導に沿ってスムーズに避難場所まで移動することができ、避難経路が職員にしっかりと周知されていることが確認できました。

また、新型コロナウイルス感染症の予防のため避難時はマスク着用、集合場所での密を避けることを心掛けました。

これからも、感染予防を徹底したうえで防災意識向上のため訓練を実施してまいります。



## 健康だより



## コロナ禍における熱中症予防!



### ①暑さを避けましょう

- 感染予防のため、換気を確保しながらエアコンの温度設定をこまめに調節しましょう。
- 外出時は暑い日や暑い時間帯を避け、無理のないように活動しましょう。
- 涼しい服装を心がけ、外に出るときは帽子や日傘を活用しましょう。

### ②適宜マスクを外しましょう

- 屋外で2m以上の十分な距離が確保できる場合は、マスクを外しましょう。
- マスクを着用しているときは、激しい運動や作業は避けましょう。また、適宜マスクを外して休憩しましょう。

### ③こまめに水分補給をしましょう

- のどが渇く前に水分を補給しましょう。時間を決めて少量ずつとるよう心がけましょう。
- たくさん汗をかいたときはスポーツドリンクや塩分もとりましょう。
- 水分は食事以外に1日1.2ℓ程度はとりましょう。
- 水分量については、治療中の病気がある場合は、かかりつけ医に相談しましょう。

### ④日頃から体調管理をしましょう

- 毎日決まった時刻に体温測定をしましょう。自分の平熱を知っておくことで、早めに発熱に気づくことができます。
- 体調が悪い時は無理をせずに静養しましょう。

2月7日(日)

# 所内ポッチャ大会



新型コロナウイルスの影響で、県のポッチャ大会が中止となり、所内でポッチャ大会を開催することになりました。

みなさん、毎年ポッチャ大会を楽しみにしているのですが、中止はとても残念ではありませんが、悔しさを全て所内でのポッチャ大会にぶつけられていたので、県のポッチャ大会に負けないくらいの活気と白熱した勝負の連続でした。

来年の開催を心より祈っております。



4月3日(土)

# お花見ツアー



ワークセンターでお花見レクを行いました。

午前中は大村神社に桜を見に行き、綺麗な桜にみんなとても癒された様子でした。春風に吹かれ桜の舞うなか、外で食べるお弁当は最高!

午後に行ったレクリエーションでもみんな満開の桜を咲かせることができ、桜を満喫した1日になりました♪



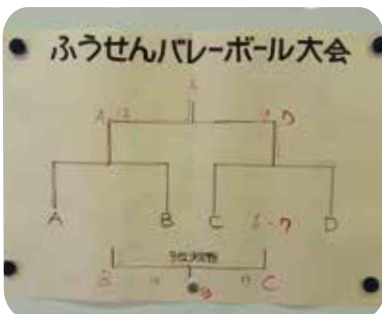
5月29日(土)

# 風船バレーボールスリッパ投げ大会



キャンパス・ショップ合同レクリエーションを行いました。

午前中は風船バレーボール大会! 4チームに分かれて戦い、見事優勝したAチームの皆さんには一人ひとりに賞状が授与されました。お昼にはみんなで太麺のぶっかけうどんを堪能し、午後からはスリッパ投げ大会! うまくいくたびに拍手と歓声上がり、楽しい一日を過ごしました。



# 新

# 入

# 職

# 員

# 紹

# 介

## ワークセンター支援係 川 副 沙 月

この春大学を卒業し、4月よりワークセンター配属となりました。未熟者でご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、少しでも皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## ワークショップ製作係 山 根 早 葵

この度4月1日付で製作係に配属になりました。皆さんが温かく迎え入れてくださったのでとても嬉しかったです。仕事に関しましては、一から教えていただく事ばかりだと思います。ご迷惑をおかけすると思いますが、一日でも早く皆さんに追いつけるよう頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

## ワークセンター支援係 奥 村 祐 介

5月よりワークセンターの支援係として着任いたしました。福祉業界で働かせていただくのは初めてですが、少しでも利用者様に笑顔になっていただける様に、精一杯頑張ります。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

## キャンパス支援係 坂 本 安 子

5月よりキャンパスの支援係として着任いたしました。初めて福祉に携わるので緊張もありますが、先輩方の利用者さんへの対応の仕方、言葉掛け等、勉強しながら私もコミュニケーションをとりながら、早く慣れるように頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 主な行事 令和3年4月～令和3年6月

4月	1日(木)	年度始め式・辞令交付式
	3日(土)	ワークセンターお花見レクリエーション
	12日(月)	定期健康診断
	18日(日)	ワークセンター所内レクリエーション
	29日(木)	キャンパス・ショップ合同レクリエーション
5月	8日(土)	ワークセンター BBQレクリエーション
	21日(金)	監事監査
	22日(土)	ワークセンター所内レクリエーション
	29日(土)	キャンパス・ショップ合同レクリエーション
6月	1日(火)	土砂災害避難訓練
	3日(木)	第1回 理事会
	3日(木)	評議員選任・解任委員会
	10日(木)	ゼンコロ事業所間交流 参加
	12日(土)	ワークセンター風船バレーレクリエーション
	20日(日)	合同所内レクリエーション
	22日(火)	勝軍地蔵縁日法要
	24日(木)	第1回 定時評議員会
	24日(木)	第2回 理事会
	26日(土)	キャンパス・ショップ合同レクリエーション

## 令和2年12月～ 令和3年5月末

### 入所者

キャンパス …… 7名  
 ワークセンター …… 5名  
 ワークショップ …… 3名

### 退所者

キャンパス …… 3名  
 ワークセンター …… 0名  
 ワークショップ …… 0名



キャンパスにて生産しているものを販売しています！

くわしくは電話にてお問い合わせ下さい。

☎0835-32-0069



さんかく  
 しかく

手やき

勝軍地蔵尊せんべい

てづくり 萩焼勝軍窯

